

金井戸ヶ谷池

ため池浸水深マップ

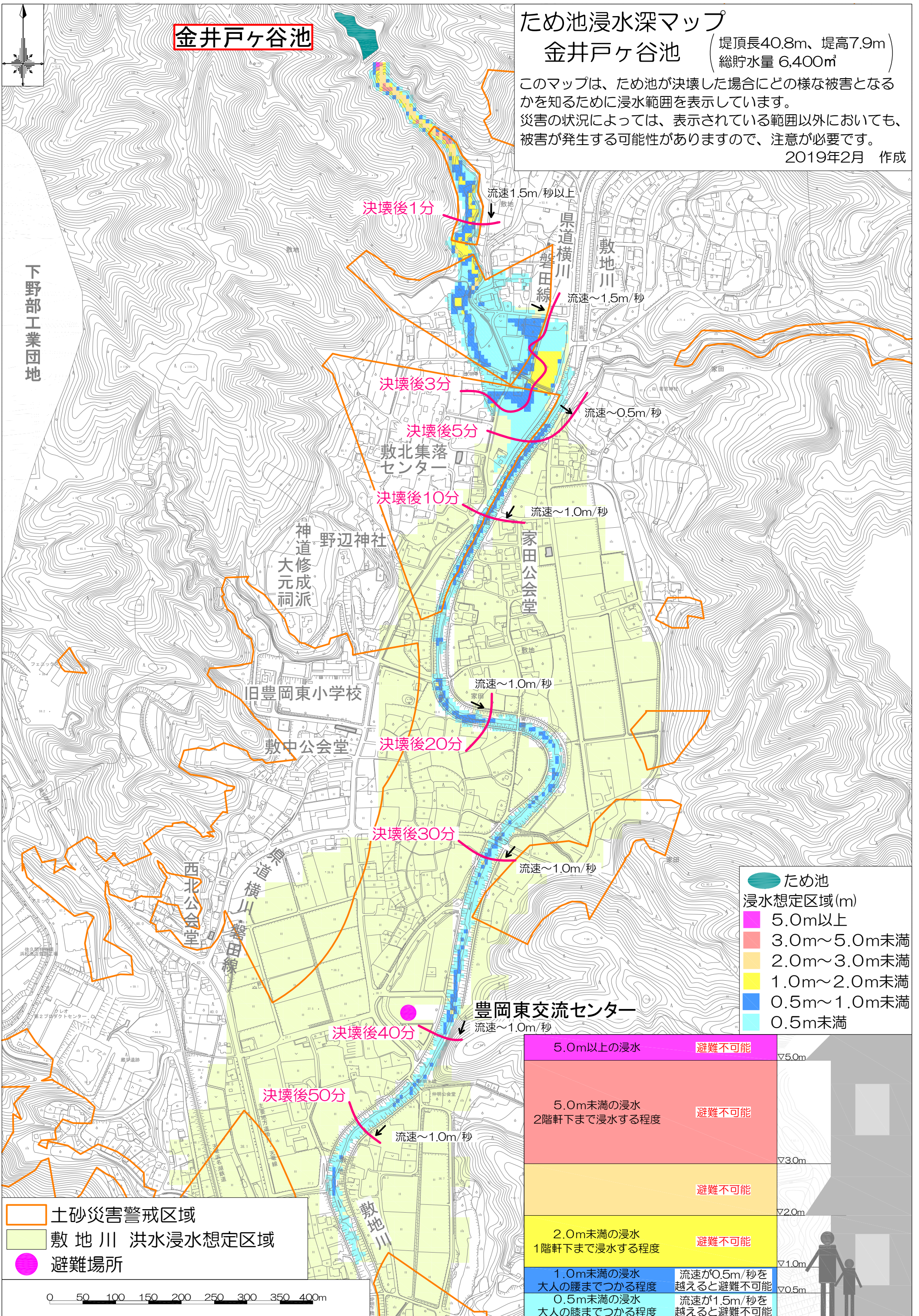
金井戸ヶ谷池

(堤頂長40.8m、堤高7.9m)
総貯水量 6,400m³

このマップは、ため池が決壊した場合にどのような被害となるかを知るために浸水範囲を表示しています。
災害の状況によっては、表示されている範囲以外においても、被害が発生する可能性がありますので、注意が必要です。

2019年2月 作成

下野部工業団地



- ため池
- 浸水想定区域(m)
- 5.0m以上
- 3.0m~5.0m未満
- 2.0m~3.0m未満
- 1.0m~2.0m未満
- 0.5m~1.0m未満
- 0.5m未満

5.0m以上の浸水	避難不可能	▽5.0m
5.0m未満の浸水 2階軒下まで浸水する程度	避難不可能	▽3.0m
2.0m未満の浸水 1階軒下まで浸水する程度	避難不可能	▽2.0m
1.0m未満の浸水 大人の腰までつかる程度	流速が0.5m/秒を 越えると避難不可能	▽1.0m
0.5m未満の浸水 大人の膝までつかる程度	流速が1.5m/秒を 越えると避難不可能	▽0.5m

- 土砂災害警戒区域
- 敷地川 洪水浸水想定区域
- 避難場所

0 50 100 150 200 250 300 350 400m

状況に応じた避難



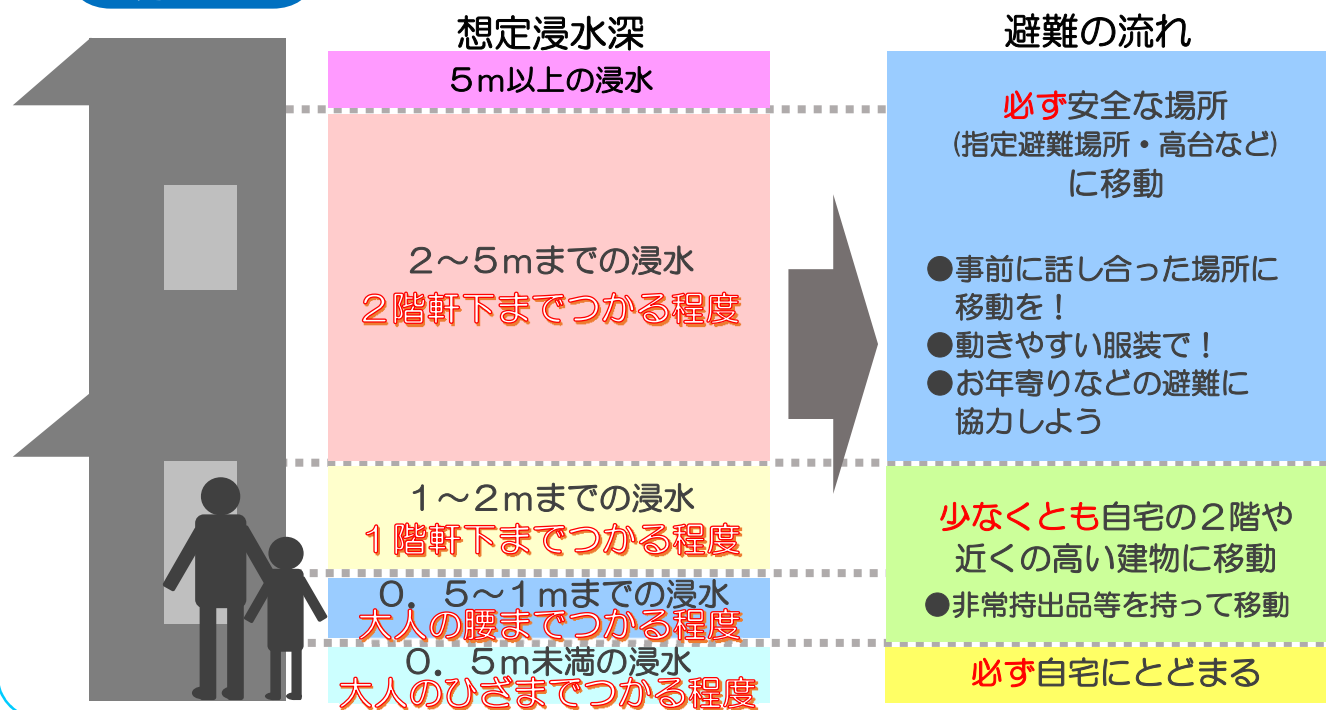
大雨が降ったとき

市が発令する避難勧告等の避難情報に注意しましょう。

大きな地震が発生したとき

屋外にいたら → 地図の浸水範囲外に避難しましょう。

室内にいたら



避難情報の種類



避難情報には、緊急度に応じて3つの種類があります。どのような違いがあるのか確認しておきましょう。

避難準備・高齢者等避難開始

お年寄りや乳幼児等は避難を始める。それ以外の方は避難の準備をする。

避難勧告

全員避難を始める。

避難指示(緊急)

たいへん危険
急いで避難する。
逃げられない場合、
命を守る行動を！

磐田市

農林水産課
危機管理課

〒438-8650 静岡県磐田市国府台3-1

電話：0538-37-4813 ファクス：0538-37-1184

電話：0538-37-2114 ファクス：0538-32-0177

磐田市ため池ハザードマップ

ため池ハザードマップとは



ため池が決壊した時の、水につかる範囲を地図にあらわしたものです。

近年、急な大雨や大きな地震などでため池決壊による被害がおきています。ため池が決壊しそうな時や、決壊した時に、すばやく安全に逃げるための案内が「ため池ハザードマップ」です。

ハザードマップをみて・・・

防災意識を高める

あらかじめ避難先を家族と話し合い、ため池が決壊することを意識しましょう。

地域の危険をみんなで考える

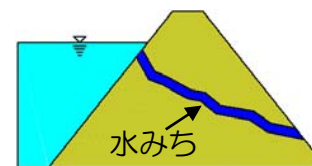
地域の防災対策の資料となります。また、となり近所で助け合うことができます。

災害が起きたときの確な避難をする

単に早く避難すればいいとは限りません。状況によって、避難しないほうがよい場合もあります。

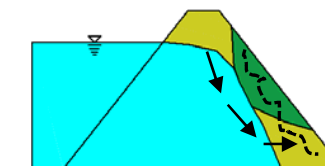
ため池決壊の種類

ため池に水を貯めている堤体(土の壁)が崩れることで決壊します。



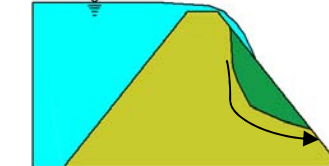
浸透決壊

堤体に“きれつ”や“水みち”ができて決壊します。



すべり決壊

貯めている水や雨が堤体に入り堤体が弱くなり決壊します。



越流決壊

大雨で水が増えすぎたとき、水が堤体を越えて決壊します。

避難情報に注意しましょう

